



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

本会では、「だれもがその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現」に向け、みんながつながり、理解し合い、手に手を取り合って暮らすことができる、福祉コミュニティづくりを進めています。

これからも、皆様と共にダイバーシティ、ソーシャル・インクルージョンを一層進め、地域で支え合い、みんな一緒に幸せを共有できる地域づくりを目指します。

また、多様性を活かす風土づくり、新しい価値を創出できる職員育成、働きやすい職場の環境整備を進めます。



茨城県社会福祉協議会では、福祉コミュニティづくりをすすめるために、地域の困りごとをみんなの問題として共有して解決を図る、はんどちゃんネットワーク運動に取り組んでいます。

令和3年7月2日

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

会長 森 久雄